

地域福祉活動が健康につながる ～高知県の取り組みを通して～

少子・高齢化、人口減少下においても地域を基盤とした福祉活動が求められている。

それは、生活課題を抱えた方自らが‘声’を出すことができない又は課題を抱えている認識がないからである。

そのため、地域における福祉活動により課題の早期発見・早期対応、さらには孤立の解消につなげるとともに、活動者自身の健康にもつながることが研究を通して明らかとなっている。

このことを高知県内の取り組み事例を参考にこれからの地域福祉活動について考えていただきたい。

と き

2025年

8月30日(土) 午後3時～5時

ところ

紀南文化会館 (田辺市新屋敷町1)

参加費無料

事前申込不要 (会場に直接お越しください)

講師

雑賀 正彦先生

(公立大学法人 新見公立大学
健康科学部 地域福祉学科 講師)



講師プロフィール

1970年生まれ、和歌山県出身。日本福祉大学大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻修了、(修士 社会福祉学)。2017年9月まで約20年間(介護老人保健施設、社会福祉協議会、自治体)勤務を経て2017年10月高知県立大学に着任。研究領域は、地域福祉であり、中山間地域を抱えた自治体の地域生活支援体制整備について、フィールドワークを中心に研究している。主な活動は市町村社協職員研修、主任介護支援専門員研修及び主任介護支援専門員更新研修の講師として、現任者の育成にも関わっている。

■学 歴

日本福祉大学大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程 修了(修士:社会福祉学)
日本福祉大学大学院福祉社会開発学研究科社会福祉学専攻博士課程 在籍

■資 格

社会福祉士、認定社会福祉士制度スーパーバイザー登録、介護支援専門員

■職歴・研究歴

1997年9月 社会福祉法人 串本町(旧古座町)社会福祉協議会(1999年1月迄)
2000年9月 医療法人天竹会 介護老人保健施設天寿苑(2004年3月迄)
2004年4月 社会福祉法人 白浜町社会福祉協議会(2006年3月迄)
2006年4月 白浜町役場(2011年3月迄)
2011年4月 社会福祉法人 白浜町社会福祉協議会(2017年9月迄)
2017年10月 高知県立大学 社会福祉学部社会福祉学科 助教(2022年3月迄)
2019年4月 近畿大学九州短期大学通信教育部 非常勤講師(至現在)
2022年4月 聖カタリナ大学人間健康福祉学部社会福祉学科 助教(2024年9月迄)
2024年10月 公立大学法人 新見公立大学健康科学部地域福祉学科 講師(至現在)

■社会活動

愛媛県ボランティア・市民活動センター 福祉学習プロジェクト委員会 アドバイザー
愛媛県社会福祉協議会研究・情報部会 アドバイザー
土佐清水市社会福祉協議会 生活支援・介護予防サービス基盤整備事業 アドバイザー
土佐町社会福祉協議会 地域福祉活動計画評価委員会 アドバイザー

主催/和歌山県保険医協会・紀南支部

共催/田辺圏域在宅医療・介護連携支援センター

〒640-8157 和歌山市八番丁11番地 日本生命和歌山八番丁ビル8F

後援/和歌山県介護支援専門員協会西牟婁田辺支部

電話: 073-436-3766